

角筈地区協議会 平成28年度第2回役員会 概要

平成28年6月22日(水) 15:00~16:00

角筈地域センター7階会議室A

【出席者】役員：雨宮会長、栗原副会長、鮎沢副会長、若村会計、高橋会計、
武田理事、板本理事、矢屏顧問
事務局：徳永所長、関戸主査、曾山推進員

1 会長挨拶

会議に先立って会長より挨拶。

2 定足数の確認

事務局から定足数の確認。

役員定数13名に対し、出席8名、委任状5名。過半数を超えているため、この役員会は成立。

3 議事

(1) 角筈地区協議会まちづくり活動支援補助金について

① 27年度補助金の返還について (資料1-1)

高橋会計より報告。

資料1-1「地区協議会まちづくり活動支援補助金額確定通知及び返還命令書」の通り、交付済補助金額から確定補助金額を差し引いた金額333,224円を5月20日に新宿区へ返還した。資料1-1の裏面は返還金の領収書。

② 28年度補助金の交付について (資料1-2)

高橋会計より報告。

資料1-2「地区協議会まちづくり活動支援補助金交付決定通知書」の通り、1,252,334円が交付され、資料1-2裏面の預金通帳写しの通り、5月27日に新宿区より振り込まれた。

(2) 角筈地区協議会の委員及び役員の変更について

① 委員の変更 (資料2-1)

事務局より報告。

淀橋町会の役員改選に伴い、淀橋町会からの団体推薦委員が次の通り変更した。

佐々前会長→若村新会長 (資料2-1 9番目)

石井前副会長→岩井新副会長 (資料2-1 16番目)

② 役員の変更 (資料2-2)

事務局より報告。

①の変更に伴い、役員が次の通り変更した。

佐々前会計→若村新会計 (資料2-2 9番目)

(3) 新宿区地区協議会連絡会（6月7日開催）について報告

- ・鮎沢副会長より報告。

まちづくり活動支援補助金(上限180万円)と、地域協働事業助成金(1事業10万円上限を3事業まで。計30万円まで)を統合していきたい、という話になっている。この二つのお金は使途が違う、一緒にすべきではないと主張してきた。まちづくり補助金が交付されていても、成果が上がっていない事業や執行率の低い事業など、目標を達成していない事業に予算をつけるということを見直すよう言われた。地区協議会は設立10年が経過し、これまでと同じ進め方ではなく、新しい方向性ややり方を考えなくてはいけない時期ということだ。この連絡会で結論は出ていないが、角筈地区協議会として、今後どのようにしていったらよいか考えなくてはならない。新宿区の地区協議会が再編される可能性もある。

また、新宿区としてはすでにある程度の方向性ができている、という印象だった。私達が何も意見を出さなければ、区が結果を出すであろう。それは私達の想定していない結果であることも考えられる。皆さんにどうしたらよいかお考えいただきたい。

- ・事務局より補足

資料「第22回新宿区地区協議会連絡会 会議概要」の5ページ【事務局からの説明】の通り、平成21年度の行政監査で、まちづくり活動支援補助金と地域協働事業助成について、事業内容が重複または類似しているものもあるため、効率的な事業展開ができるよう見直しをされたい、という文書指摘があった。それに対し、数年にわたり具体的な動きをしていなかった。今年度の地区協連絡会で地区協関係者の意見を聞きながら、何かいい方法はないか考えていくことになった、という流れになっている。

会議概要7ページ【地域コミュニティ課長】の話にもあるように、行政監査から指摘を受けて数年が経っていること、行政評価の外部評価等からも見直しが必要があるという意見があった、という状況から、今年度中に見直しの方向性を明確にしたいということのようだ。

- ・雨宮会長より

角筈地区協議会は町会ともよく連携し、良い活動をしている。監査を受けたり、10年経過したから見直しを計るとはどういうことなのか。この地区ならではの特徴的な活動が根付いてきているのに、見直されることによってなくなるかもしれないのは耐え難い。

- ・事務局より

この議論は地区協議会をなくそうとか、まちづくり補助金をなくすということではない。まちづくり補助金180万円と協働事業助成金30万円を併せた仕組みにするというようなこと。

- ・栗原副会長より

地域住民に喜ばれるような活動や、それを一生懸命支えてきた地区協議会の委員に対しては違和感のある見直しだ。

- ・鮎沢副会長より

補助金と助成金が一つになった場合を考えて、角筈地区協議会の方向性を示すこ

とも良いのではないか。例えば、現在のように分科会で事業を計画し補助金を交付されるというやりかたではなく、つのはず友遊カフェや自転車講習会といった事業単位で補助金を請求し、地域の方の申請者には地区協の裁量で助成金を交付する、というような。

・高橋会計より

新宿区から何らかの意見を投げかけられているようなので、角筈地区協議会の意見をまとめておいた方が良いのではないかと思う。例えば鮎沢副会長の案のように補助金・助成金の使い方をこうする、と提案するなどはいかがか。

(4) 新宿区社会福祉協議会社協部会委員の推薦について

角筈地区協議会からは、鮎沢副会長を推薦する。

(5) 各分科会の報告

① 地域交流分科会

武田理事より報告。

地域情報紙「わいわい地域交流！」39号が校了し、7月1日に発行。現在40号の編集中。施設見学会(オペラシティ)を協議中。

② 安全安心分科会

事務局より報告。

7月7日「普通救命講習会」開催。他には、「地域安全マップ」の作成を検討するための話し合いを進めている。

③ 生活環境分科会

板本理事より報告。

つのはず友遊カフェは、高齢者世代、子育て世代、幼児の参加者があり、三世代交流が進んできている。今後の事業は、8月25日生活環境問題講演会「地域で支える高齢者」、11月中(日にち未定)施設見学会(再生紙工場)を予定。

5 その他

(1) 役員会と安全安心分科会の合同懇親会について

日時：7月7日(木)午後6時～

場所：東京ガス四谷クラブ

(2) 新宿CSRネットワーク主催「打ち水大作戦2016」について

日にち：8月4日(木)

場所：京王プラザホテル前歩道(4号街路)

(3) その他

特になし。

6 次回会議日程

(1) 地域協働事業助成審査会について

日 時：6月22日（水）役員会終了後

場 所：角筈地域センター7階会議室B

(2) 次回会議日程

日 時：10月27日（木）午後1時（地区町連定例会の前）

場 所：角筈特別出張所2階行政会議室